

ほけんだより



じりじりと焼け付くようだった夏の日差しが少しだけやわらぎ、朝夕の空の色や肌に触れる風にも、どことなく季節の移り変わりを感じるようになりました。それに合わせて子ども達の過ごし方も、夏の水遊びから戸外へのお散歩、運動会の練習といった活動へとシフトチェンジしていきます。

秋は、月が綺麗に見える時季です。今年の中秋の名月は、9月17日。「中秋の名月」とは、旧暦の8月15日の夜に見える月の事を指します。中秋の名月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われています。ここ数年、中秋の名月と満月は同じ日でしたが、今年は9月17日が中秋の名月、翌18日が満月と日付が1日ずれています。また、今年中秋の名月の近くに土星が見えます。満月に近い月はとても明るいので、やや見づらいかもかもしれませんが、お月見の際には、土星も気に留めてみてください。

さて、お月様の模様といえば日本では《ウサギが月で餅つき》をしているように見えると言われますが、他の国では違う模様に見えるそうです。アメリカでは《ワニ・トカゲ》インドネシアでは《編み物をする女性》、オーストリアでは《男性の顔》など、国によって異なっていて面白いですね。子ども達にはどのように見えるでしょうか？ご家庭でお月見をしながら聞いてみてくださいね。



感染症情報

伝染性紅斑(りんご病)

4名



※6月頃から幼児クラスを中心にだらだらと流行が続いており、これまでに18名の感染が報告されています。伝染性紅斑(りんご病)は、微熱や鼻水といった風邪症状が出て、その1週間程度後に頬や身体に網目(レース)状の発赤が出来る病気です。子どもは、感染しても基本的に重症化する事のない病気ですが、妊娠初期に感染すると、胎盤を通して胎児にも感染し、流産や死産、胎児水腫を引き起こす恐れがあり、特に注意が必要です。

手足口病

6名

※全国的な流行は、ようやく落ち着き始めましたが、まだ感染者が例年に比べると多い状況となっています。今後の流行状況に引き続き注意して下さい。

